

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年11月11日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	川越市教育委員会	代表者名	新保 正俊		
担当者部署	教育指導課	連絡先電話番号	049-224-5483		
担当者役職	主査	担当者氏名	石黒 硬治	連絡先E-mail	
住所	350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3番地1				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	毛利 靖
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	本市の課題について丁寧に聞き取りを行っていただいたことで、本市職員だけでは捉えきれない課題について明確にすることができた。 また、本市の状況を解決するための施策立案についての手法を、具体的な事例を交えてご説明いただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月10日	9時00分	11時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	川越市役所東庁舎		最寄駅	本川越駅
	所在地	埼玉県川越市元町1丁目3番地1		最寄駅からの交通手段	バス
	派遣形態	支援・助言(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	第2期川越市学校教育情報化推進計画を策定するにあたり、現時点で業務内容に係る課題を個別に挙げることはできるが、学校全体の業務をデザインし直すまでには至っていない。学校業務や教育委員会業務の5年後の姿を具体的に描くことで、第2期川越市学校教育情報化推進計画の目標とする必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	第2期川越市学校教育情報化推進計画の目標となる5年後の学校業務や教育委員会業務の具体的な姿を描くことを目指している。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	本市の状況について聞き取りを行い、課題の洗い出しを行っていただいた。 また具体的に施策立案を行っていく手法を、具体的な事例を交えてご紹介いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	本市の課題について丁寧に聞き取りを行っていただいたことで、教育委員会内で学校のモチベーションを上げていくような事業の立ち上げ不足など本市職員だけでは捉えきれない課題について明確にすることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	第2期川越市学校教育情報化推進計画の目標となる学校業務や教育委員会業務の5年後の姿を具体的な姿として描くこと。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	学校全体の業務をデザインし直し、5年後の情報化された学校像を描くこと。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。